
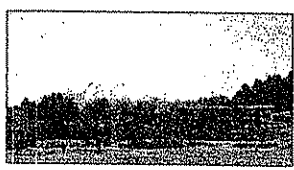


<実践事例発表資料>



**郷土を愛する心豊かな**  
**子どもの育成**



教育振興運動  
 一本木実践区

《実践目標》

- ◎地域の人々とのふれあい活動を通して思いやりの心を育てよう
- ◎読書を通して豊かな心を育てよう
- ◎地域の美化活動に進んで参加しよう
- ◎子どもたちの安全を守ろう
- ◎食の大切さを見直し、家族のふれあいを深めよう

《主な活動・運動》

- ・地区運動会への参加
- ・秋祭りへの参加
- ・「親子テレない読書デー」の取り組み
- ・読書活動の推進(読み聞かせ、図書ボランティア)
- ・クリーン作戦
- ・親子環境整備作業
- ・スクールガードへの活動支援
- ・そば作りや食育への活動支援

◎地域の人々とのふれあい活動を通して思いやりの心を育てよう

1. 地区運動会への参加
  - ・毎年行われる地区運動会に小学生・中学生も多数参加している。
  - ・地域の人たちが一堂に会して、運動することにより地域の方々と交流を図っている。
2. 秋祭りへの参加
  - ・秋祭りの行事に参加することで、交流を図り地域の一人として郷土を愛する心を育てている。

◎読書を通して豊かな心を育てよう


1. 親子テレない読書デー
  - ・毎週1回は、テレビを消して30分以上の親子読書タイムを実施する。
  - ・やる日は、家族で決める。
  - ・低学年は、読み聞かせを行う。
  - ・親子で読書した後、感想などを話し合う。


↓

子どもと本の橋渡しは大人の役目であり、大人が読書に親しむ姿を見せることが大切な働きかけである。

1 親子テレない読書デー

\* 親子で読書することにより、家庭での読書時間が確保され親の読書への関心が高まっている。



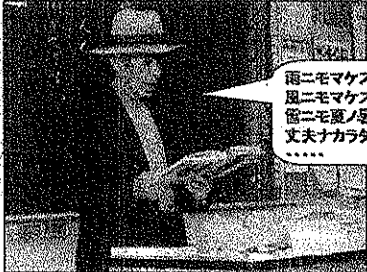


## 2 読書活動の推進

### (1) 読み聞かせ

- ・図書ボランティアによる読み聞かせを行い、読書への興味関心を高めている。

朝読書……月・水・金の10分間(8:20~8:30)

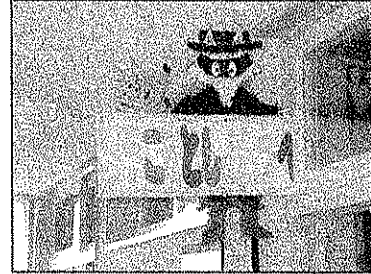


雨ニモマケズ  
風ニモマケズ  
雷ニモ震ノ母サニモマケヌ  
丈夫ナカラダヲモチ  
……

### (2) 図書室の環境整備

図書ボランティアが中心となって環境を整え、読書への意欲化を図っている。

- ・図書の整理整頓
- ・図書の修理
- ・図書室の飾りつけ



### ◎地域の美化活動に進んで参加しよう

#### 1. クリーン作戦

- ・年1回通学路を中心にゴミ拾いを行っている。
- ・各子ども会で地区のゴミ拾いを行っている。

#### 2. 親子環境整備作業

- PTAの活動として、親子いっしょに校地校舎の環境整備を行っている。
- ・6月……草刈り作業
- ・9月……ガラス拭き、蛍光灯拭き

### ◎子どもたちの安全を守ろう

#### 1. スクールガードへの活動支援

本学区の中央を南北に国道282号線があり、交通量が多くさらに道幅が狭くて、たいへん危険である。また、バス通学している児童も多いので、児童の登下校の安全を地域で守る活動をしている。



- ・39名の方々が登下校を見守っている。
- ・紹介式や感謝の会を行っている。
- ・安全を守る活動に予算的な支援を行っている。
- ・スクールガードの方々と学校やPTAが交流を行い児童の安全について共通理解を図っている。

### ◎食の大切さを見直し、家族のふれあいを深めよう

#### 1. そば作り体験

- ・地域の方の協力指導でそば作りを行う。(6年生)
- 種まき そば刈 脱穀 そば打ち
- ・地域の方を招き、収穫祭を行う。
- そば打ちをして、そばを食べながら交流する。

#### 2. 食育の改善

- ・PTA活動として各家庭への呼びかけ。
- ・規則的な生活や朝ご飯の大切さの呼びかけ。
- ・栄養指導や調理実習に参加。

### 《成果と課題》

- 図書ボランティアによる図書室の充実や読み聞かせにより、読書への関心が高まっている。
- 親子テレない読書デーや読書月間の活動により、家庭の読書への意識が高まっている。
- 地域のレク活動・清掃活動やスクールガードの見守りにより、地域の方々との交流が図られた。
- 図書室の蔵書や読み聞かせ活動を充実させたい。
- 地域の清掃活動や校地・校舎の整備作業への積極的な参加を図りたい。
- 食の大切さを見直し、家族のふれあいを深めるよう意識の向上に努めたい。

# 一本木実践区だより

滝沢村教育振興運動

一本木実践区

第3号

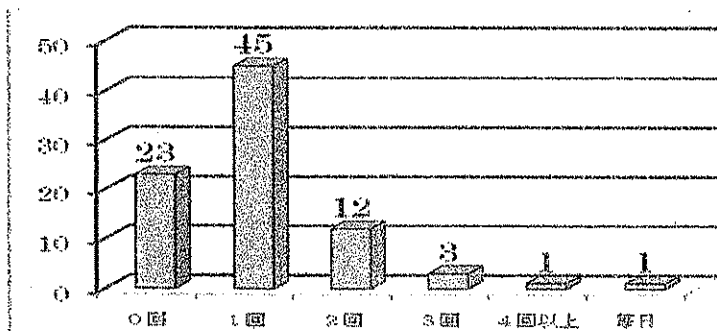
平成21年3月3日

## 『親子テレない読書デー』がんばりました！

読書推進の一つの活動である『親子テレない読書デー』の取組本当にありがとうございました。一本木小で、この1年間の活動に対するアンケート調査を行い、結果を集約しましたので、お知らせします。また、たくさんのご感想ご意見を頂戴しましたので、合わせてお知らせし、今後の活動に生かしてまいりたいと思います。

Q1 1週間の取組回数は、平均何回ですか。

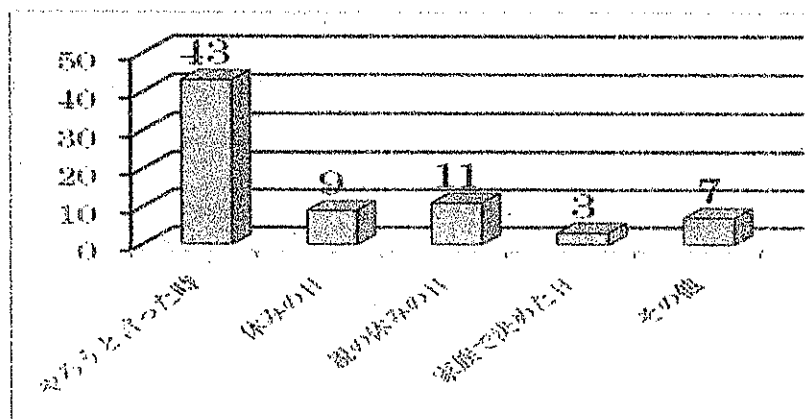
【回収率 85/117 (72.6%)】



全体の73%の世帯が取り組んでいます。取り組んでいる状況は、週1回読書している世帯は、約50%です。週2回以上読書している世帯は、約20%です。

多くのご家庭で、読書への関心が高まり、本を通しての親子のコミュニケーションも図られているようです。

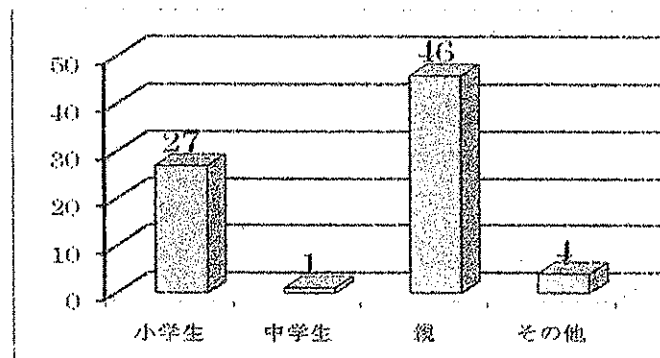
Q2 どんな時に取り組みますか。



親子読書に取り組む時は、「やろうと言った時」が約60%で、続いて「親の休みの日」「休みの日」の順になっています。

忙しい毎日を過ごしていたり、家族それぞれの時間が異なったりして「家族で決めた日」にはなかなか取り組めていないようです。

Q3 主に声をかけるのは誰ですか。



主に声をかけているのは、親が63%で、小学生が36%となっており、親子で互いに声を掛け合って読書をしているようです。

それぞれの家庭で、その家庭の生活リズムにあった親子読書への取組が行われればよいと思います。

# 『親子テレない読書デー』 中学校 優秀者紹介

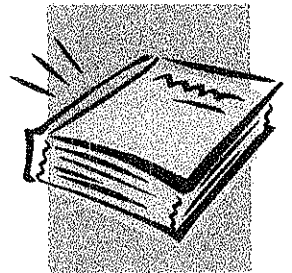
表彰者15家族

※回数(1日に何回も読書することもある)でカウントしました。

|     |       |      |     |       |     |
|-----|-------|------|-----|-------|-----|
| ★1位 | R. T. | 225回 | 9位  | S. S. | 78回 |
| ★2位 | Y. I. | 193回 | 10位 | N. S. | 76回 |
| ★3位 | H. H. | 148回 | 11位 | M. K. | 68回 |
| 4位  | A. D. | 88回  | 12位 | Y. A. | 61回 |
| 5位  | A. T. | 85回  | 13位 | K. T. | 56回 |
| 6位  | Y. B. | 84回  | 14位 | K. S. | 54回 |
| 6位  | A. K. | 84回  | 15位 | Y. M. | 53回 |
| 8位  | Y. I. | 83回  |     |       |     |

## ◎保護者からのコメント

- ・親子で本を読む時間を持てた。
- ・テレビを消して読書することはよいことだ。



## ◎保護者アンケートより

- ・決めた日を1回しかできなかったので、「2・3回とできたらいいなあ」と思いました。なかなか一緒に本を読む時間がなくて、1回しかできなかったけど、1回でもゆっくり本を読むことができました。
- ・もっとたくさん本を一緒に読んであげればよかった。
- ・図書館などから、なるべく本を借りるようにし、がんばっています。
- ・休み中は子どもだけ実家に行き、読む日は減りましたが、寝る前に読み聞かせをしたり、同じ本を二人で読んで話し合いしたりしています。子どもが一人なのでできることかと思いますが、寝る前にというのが我が家には合っているようです。
- ・テレビを消して、無理なく、楽しく読書を受け入れる態勢を作る。
- ・子どもが本を借りてきたときやおもしろい本を家族が読んだときなど、紹介し合いながら読んでいます。なかなか取り組みが不定期になってしまうので、週1回は日程を決めて取り組みたいです。
- ・自分の好きな興味を持っている本を読む。

- ・テレビをつけることは少ないですが、中学生から保育園児まで、家族みんなで読書をするという事は、生活時間帯が違うので、とても難しいなと思いました。
- ・休みの日に子どもと時間を決めて読書をして、おもしろそうな本を選んで、笑ったりしてよかったです。
- ・子どもの方から、やろうと言うことはありませんでした。今回は、今まで読み聞かせていた絵本を逆に読んでもらうことにしました。本の感想のほかにも「すらすら読めたね」など、声をかけました。
- ・いつも布団に入ってから寝る前に読んでいます。年末年始は、いつもより寝る時間が遅くなり読まずに寝てしまうことが多く「規則正しく布団に入って読んであげればよかったなあ。」と思いました。
- ・子どもが「やろう。」と言ってくれた時にやるので楽しいです。
- ・たくさん取り組みをしていれば、よかったです。
- ・難しい漢字のついている本は、読んであげています。
- ・もう少し取組回数を増やしたいと思います。
- ・読み聞かせをして、本の内容について一緒に考えることができよかった。
- ・夏冬休みに各1回やりましたが、平均すればほとんど0回です。我が家では、親、子それぞれに読書する習慣があり、時間を見つたり、作ったりして読書しています。また、テレビがついていても話し声がしていても集中して読書しています。
- ・そのため、この取り組みには積極的に参加しようとは考えていません。
- ・子どもたちが自分から進んで「やる。」と言った時にはなるべく親もそれに合わせるようにした。
- ・なかなか時間が取れなくて、取り組むことができませんでした。これから、親から声をかけ、時間をつくり取り組みたいと思います。
- ・冬休み1回しか取り組みませんでした。なかなか習慣づかず、いつも反省しています。幼児期のように読み聞かせのつもりで、一緒に本を読めばいいのでしょうか・・・普段から子どもとお互いに声を掛け合って、取り組むよう努力しようと思います。いくつになっても本を読んでもらうことは、うれしいことのようなので。
- ・親子読書と言っても我が家はいつも読み聞かせです。本を読み始めると、子どもはすぐ寝てしまうので、1冊の本を読み終わるのに1ヶ月ぐらいかかります。毎日忙しい中で、寝る前のこの時間が一番ゆったりとして、幸せな時間です。
- ・今、本を読む機会が少ないので、このような取り組みはいいと思います。
- ・宿題的にやるのではなく、空いた時間に実行する。基本は親子が楽しむこと（コミュニケーション）だと思って取り組んでいます。
- ・本を選ぶのに何を读もうかで、考えてしまう。読み始めると楽しかったです。
- ・平日は仕事で遅くなるので、休みの日や前日に取り組むことが多いです。親子のふれあいにとっても役に立っています。
- ・子供向けの本だけでなく、読書好きの私が持っているたくさんの本の中から難しい漢字は教えてあげ、一緒に読んでいます。
- ・夜に本を読み聞かせをしているので、特にこの日にやろうと決めていません。夜の読み聞かせは毎日ではないですが、子どもたちから「読んで。」と言ってくるので、長い話の本を少しずつ読んでいます。

- ・店に行っている本を見つけた時など、でもなかなか時間が取れないことの方が多い。でも、子どもたちが読んでいるので、いいかなあと思います。
- ・長期の休みの時くらいしか、取り組めていません。
- ・0歳の頃から、寝る前に読んでいたため、習慣になっているが、もっともっとやろうと言った時に応えていきたいと思う。(遅い時間になっても)
- ・寝る前に読み聞かせをするように努力はしていますが、なかなか実行していませんね。
- ・夜7時30分にはテレビを消すことを心掛けてきました。月・金はマンガがあるため、7時30分にはテレビを消しません。本を読むことも大事ですが、テレビを消し、話しすることも心掛けています。
- ・親と子と一緒になかなか難しい。
- ・毎日の仕事のため、時間を取れず読めませんでした。時間を取ってやりたいと思います。
- ・子どもは、親と一緒に読書と考えるものかどうか分かりませんが、毎日仕事で疲れて帰る私には、家事と世話でいっぱい、いっぱいなんですけど・・・私の小中学生の時は、こんな風な親の負担が少なかったと思いますが・・・結構しんどいです。
- ・日々の生活におおわれて、ゆっくりテレビを消して読書することは、ありませんでした。読書するときには、テレビをつけっぱなしも多いです。(私たちが本を読んでも、おじいちゃん達はテレビを見たいので・・・) テレビを消すことも意識して行っていきたいです。
- ・自分で読みたい本を選ばせることで、より興味を持ち、自分から読む取り組みをします。TVゲームやまんが本があるとどうしても本を読むということが少なくなるので、親も一緒に読書の時間を楽しんで取り組んでいきたいと思います。
- ・親が子どものころ読んだ本を薦めました。とても気に入ってくれて、うれしかったです。
- ・週に1回なのですが、その読書の時間は、お互いに集中できてよいと思います。その後に感想を言い合いながら親子のコミュニケーションも取ることができるので、良いと思います。
- ・同じ本を同じ日に読んで、内容や感想を話し合いました。
- ・親子での読書にしたいと思っていますが、実際はなかなか取り組むことができません。本当に反省しています。少しずつでもできるようにしていければと思っています。
- ・読書の時間と曜日を話し合って決めて、お互いに守るように声かけをしながらやりました。
- ・一緒に読書ができず、反省しています。
- ・時にはテレビを消して、親子で取り組むことは、良いことだと思います。
- ・いつ取り組むか特に決めるわけではないです。以前に比べたらテレビを消している時間も多くなり、その時自然とそれぞれ本を読むようになりました。
- ・月に1・2回くらいしかできませんでした。別々に読書はしていてもなかなか一緒にはできなかったもので、意識して取り組みたいと思います。
- ・ぜひ取り組みたいと思っても、なかなか取り組めないでいます。各々、日にちや時間はバラバラに読書することが多いので、時間を合わせるだけで、もっともっと回数を多くすることは可能だと思います。
- ・我が家は読書の習慣がかなり定着し、それぞれが、それぞれの時間に本を読んでいます。「声を掛け合って、同じ時刻に読む」ということは、まったく必要がない状態です。今のパターンがベストでくらしております。テレビも適度ですし・・・さっぱり取り組まず申し訳ありません。